



【 特定処遇改善に基づく取り組み方針 】

入職促進に向けた取組

■他業種からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築

私たちは、さまざまな入居者様がいるため求められる介護スキルについても高いものから低いものまでさまざまです。資格を持っていない方やこれまで介護業の経験が無い方でも大歓迎。それぞれのスキルに合わせた研修を行いますので未経験の方でも安心です。

資質の向上やキャリアアップに向けた支援

■研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動

経験やスキルに合わせた外部研修参加制度を準備し、参加促進の実施しています。また、年数に準じたものだけでなく、本人のやる気や実務職域に応じたキャリア段位制度を設けており段位に応じた手当を支給しています。

両立支援・多様な働き方の推進

■有給休暇が取得しやすい環境の整備

各担当においてなるべく余裕を持った配置を心がけており、有給休暇が取得しやすい体制づくりを行っております。働き方や場を固定とせず、組織全体で人員を循環させ、相互にフォローが行える体制を目指し有休取得などへ繋げています。

生産性向上のための業務改善の取組

■業務手順書の作成や、記録・報告様式のICT化と記入方法の工夫等による情報共有や作業負担の軽減

業務ごとに基本的なマニュアルを作成しているので新しく配置された方でもスムーズに業務の引き継ぎができます。

やりがい・働きがいの醸成

■月1回必ず行うユニット会議による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善

毎月定期的に部署単位でのミーティングを実施し、日々の気付きや問題点、改善点について情報共有を行っています。その結果をもとに業務環境の見直しを実施し、入居者様の環境改善、ケア改善に合わせ、職員の働きやすさの改善も行っています。